

【令和2年11月13日,16日大阪府立堺工科高校 出前授業の開催報告】

11月13日（金）と16日（月）の2日間、大阪府立堺工科高校の環境化学システム系の2年生を対象に水の硬度に関する講義と、硬度測定の実習を出前授業で開催いたしました。

1時間目から6時間目までの丸1日の授業時間を使わせていただき、「水の環境と私たちの生活や食文化のつながり」の講義を行いました。次の時間では硬度の異なる水を味わい、硬度を推定する官能試験を体験し、7種類のミネラルウォーターを、自分の味覚センサーで確認をしました。実習の時間では、パックテストで硬度のおおよその値を知り、硬度の測定原理を学んだ後、生徒全員が各自で測定分析を行い、水の硬度を確かめ、報告期限（納期）のなかで、分析結果を報告するという私たちの仕事を体験していただきました。

生徒からの分析値報告では、周囲の生徒たちと分析結果がばらつく度に、「よし」「外れた」という歓声があがりましたが、分析測定技術の難しさだけでなく、分析機器や分析操作の測定誤差や測定の不確かさについても興味を持っていただければ幸いです。

この出前授業が今後の学校生活で環境化学を学ぶ生徒たちの一助となれば幸いです。

最後に授業をする機会を頂きました堺工科高校の先生方には改めて御礼申し上げます。

